

情報交差点・心と心の交わり

あじま〜

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

9月3日、大宜味村図書室オープン！



9月3日（火）、村史編さん室に大宜味村図書室が開設されオープニングセレモニーが行われました。

村議会議長の平良嗣男さん、宮城豊教育課長、貸し出し第1号者となった山上晶子さんがテープカットを行い、和やかにオープンしました。

図書室には県立図書館から借りている本も含め約4000冊の本が用意されており、沖縄県や大宜味村にまつわる本など村史の特徴が活かされた本が充実して置いてあり、探しやすいように分類されています。すでに出版されていない本や大人が読んでも面白い絵本、本好きにとって懐かしい本など少ないながらも研究者にとっても一般の方にとっても面白い個性的な本が集まっています。

宮城課長は「これまで大宜味村には図書館と呼べるものがなかった。今回は図書室としてのオープンだが、村民に親しまれる場所にし、ゆくゆくは村営図書館として活動できるようにしたい」と話しました。

大宜味村図書室は平日の午前10時～午後5時まで（午後12時～1時までは昼休憩）開室しており、村内にお住いの方または村内の学校、官公署、会社等に在学、在勤されている方に一人5冊以内、2週間以内の貸出をしています。詳しくはあじま〜296号（2019年9月号）の村史編さんだよりをご覧ください。



婦人の主張中央大会に島袋経子さん出場！

第52回婦人の主張中央大会（県婦人連合会、琉球新報社など主催）が、9月19日に琉球新報ホールで開催され、市町村大会を勝ち抜いて地区代表となった12人の発表者が、日頃の生活や婦人会活動の中で感じた課題や実践について発表し、大宜味村から島袋経子さんが北部地区代表として「引き受ける人生を」というタイトルで発表し、見事、沖縄テレビ放送社長賞に輝きました。

八重山開拓の途中で、幼い頃にお母さんを亡くし、母親の顔も知らず育った経子さんが、小学校6年生のときに故郷の田嘉里に帰ると、「ヤーヌオッカーヤ、ヌーンナイトドー（あなたのお母さんは何でもできよったよ）」という言葉や、ことあるごとに聞かされ続けたことで、母親の存在を身近に感じ、やがてその言葉が人生の道標となり、自分も母親のように「亡くなっても語られるような存在でありたい」と奮起し、何事にも前向きに取り組むようになったというエピソードや、子供には“勉強も運動も頑張りなさい”と口酸っぱく言うのに、自分は面倒なことから逃げるといふ人が多い。親が頑張っている姿を見せてこそ子供の手本となるのではないかと問いかけました。また、引き受けたことで自分が成長し人脈も広がる。それはかけがえのない大切な財産になる。まずは引受けてみようと呼びかけ、「私も、語り継がれるような伝説の母親になれるよう、研鑽していきたいと思ひます」と力強く結び、会場から大きな拍手が送られました。

今回初めて婦人会OB含め20名を超える応援団で、村婦人会でマイクロバスを借り切ったの対応となり、経子さんの人柄を表しています。8月3日に伊江島で行われた北部地区大会は、お盆や海神祭・豊年踊、夏祭りとして続けに大きな行事が続く中で、負担も大きかったと思ひますが、我々がスーパー経子はしっかりと期待に応えてくれました。

※写真、文章は婦人会から提供いただきました。ありがとうございます！！

触れる・作る・体験する♪科学を楽しむ おおぎみカガクあそびフェスタ

9月22日（日）、大宜味村農村環境改善センターにおいて「おおぎみカガクあそびフェスタ」が開催されました。

今回のカガクあそびフェスタは沖縄こどもの国と日本科学技術振興財団・科学技術館が沖縄県の委託を受けて行っている子供科学技術人材育成事業（児童プロジェクト）で、実験ショーや科学工作プログラムを通して子ども達の科学に対する興味や探究心などの向上を目的としています。

実験ショーでは、風船早作り対決をしたり、大きな空気砲から放たれる空気の形を見たり、目に見えない空気を楽しみながら感じる事が出来ました。

他にも液体窒素を使ってマイナス196℃の世界を体験したり、いらなくなったちらしを使ってペーパービーズを作ってみたり、絵に描いた魚をパソコンの画面上で自由に泳がせてみたり様々な体験を通して科学を学ぶことができました。

辺土名高校サイエンス部が用意した生きもの博物館では昆虫からヤギまでいろいろな動物と触れ合うことができ、ドキドキしながらリュウキュウアオヘビに触ったり、クワガタ釣りに熱中したり生きものの特徴や生態を教わりながらじっくり向き合うことができました。

この日は村内外から297名の方が参加し、心ゆくまで科学を楽しみました。



今年はシークワサーだし!? 大宜味中1年生商品開発授業スタート!!

8月28日（水）、大宜味中1年生が総合の授業で、村の特産物であるシークワサーを活用した商品開発が始まりました。

一昨年度、現在の3年生が商品開発に取り組み、生み出した「シークワサー酢 SKS+S」はこれまでに3万本以上売り上げる村のヒット商品となっています。今年の1年生はこのシークワサー酢を上手に活用した新たな商品を作ることを目標に授業を進めていきます。



第1回目の授業では「シークワサー酢 SKS+S」と「シークワサー酢 SKS+S」の素となった原液のシークワサー酢を味見し、これからどんな商品を作りたいか、班で話し合い、発表しました。ドレッシングやだし（めんつゆ）、タピオカ、かき氷シロップ、漬物の素など様々なアイデアが出され、その中からみんなで「シークワサーだし（めんつゆ）」を作ることに決定!!

その後、シークワサー農家で収穫体験を行い、生産者の大城武さんから、シークワサーの現状についても教わりました。



農家で収穫体験

9月11日（水）に行われた第2回目の授業では、コープおきなわの石原修さんから商品開発をする上での考え方と手順を学んだ後、シークワサーだしの試食をしました。試食には大宜味村蕎麦（雑穀類）生産組合から和そばを提供してもらい、シークワサー酢 SKS+S に味付けしたつゆやシークワサー酢原液に味付けしたつゆ、さらにシークワサー酢にだしを加えたつゆで試食。美味しいそばを堪能しながら、これからどんな味を目指していくか想像を膨らませました。その後、みんなに喜んでもらえる商品とは何か？誰に食べてもらいたいか？など三方良しの考えをもとに企画書を作成。班でまとめてみんなに発表しました。この授業で大切なことは「考えること」と「決めること」。みんなで悩みながら試行錯誤を繰り返し、いい商品ができることを期待します。



この授業で大切なことは「考えること」と「決めること」。みんなで悩みながら試行錯誤を繰り返し、いい商品ができることを期待します。

プロから学ぶ 大宜味中2年生職業人講話

8月29日（木）、大宜味中学校において職業人講話が行われました。2年生の授業ではコープおきなわの石原修さんを講師にラオスで地元の女性たちと行っている地酒のラオラオ酒「美らラオ」づくりに至るまでの話や、教育方針などラオスと沖縄の違いについて話しを聞きました。

また、ラオスで実習をした高校生たちがダムの決壊で被災した村に学校を再建したいと募金活動を始め、400万円集め、学校を建てたことを知りました。



質疑ではなぜラオスを選んだのか？プロジェクトをやっている楽しいことは何か？など様々な質問が飛び出してきました。中学生の私たちにもラオスの人ためにできることはあるかという質問に石原さんは「逆に自分たちが何をしたいかを考えてほしい。相手が何を必要としているか考えるといい。本気で動けば周りの大人たちが支えてくれる」と話し、「自分の人生はいくらでも変えられるし、いくらでも決められる、みんなは何でもできる」とエールを送りました。講話を終え、川上鈴さんは「ラオスは小学生から留年があると聞いて驚いた。国で集会が禁止されていることも初めて知った。今日の授業で考えることの大切さを知った」と振り返りました。



大宜味小学校・中学校 第4回大運動会



準備体操 バックリです♪



3・4年生：ダンス縄跳び 個性がキラリ☆校区対抗リレー!



令和パワーさく裂！キセキをひとり一人にあきらめるな！チバリヨー大宜味魂！！



1・2年生：ダンス・玉入れ

9月8日（日）、大宜味小・中学校体育館において第4回大宜味小学校・中学校大運動会が行われました。今回は団技中心の種目となりましたが、中学生や高学年を筆頭にどの種目にも全力で取り組み、会場を盛り上げました。



5・6年生、中学生：エイサー これからのエイサーは君たちに任せた By 青年会

燃やせ魂！創れ青春！今咲き誇れ BIG SMILE



中学生男子：組体操



中学生女子：リズムダンス



ニコニコ校長先生♪

ノリノリ、3年生♪

祝！！大宜味小女子ミニバスケットボール部Cチーム優勝！！

9月7日（土）、名護市21世紀の森体育館において第17回沖縄県労働金庫名護支店杯国頭地区ミニバスケットボール交歓会Cチーム大会が開催され、大宜味小学校女子ミニバスケット部Cチームが出場し、ブロック優勝を果たしました！！

できたてホヤホヤのCチーム。3年生以下で組まれるCチームは現在5名しかおらず、交代選手もないなかのプレーとなりました。決勝の名護小との試合では8対4と快勝。素晴らしい成績を収めてくれました。

コーチの崎山星斗さんは「勝ちたいという気持ちが強く、プレーに気持ちが出ていた」と選手たちの頑張りを絶賛しました。



「世界自然遺産に向けて」自らの考えを主張

9月12日（木）、金武町立中央公民館で行われた第34回「少年の主張」国頭地区大会に、大宜味村代表として大宜味中学校2年の上原蓬さんが出場しました。

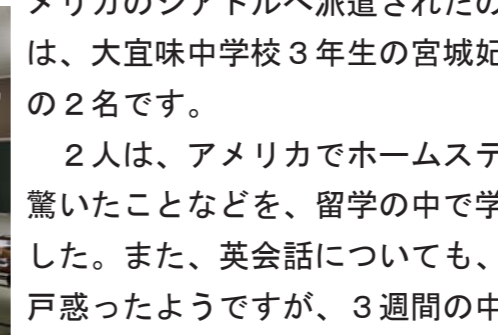
蓬さんは、世界自然遺産登録を目指すやんばるの自然を守っていくために、今後どうしていくべきか、自らの意見を主張し、優良賞を受賞しました。



アメリカでの短期留学の体験を報告

9月19日（木）、役場第2会議室において令和元年度海外短期留学報告会が行われました。

今回第35回タイムス海外ホームステイ（主催：沖縄タイムスサービスセンター）に参加し、7月25日～8月16日の約3週間、アメリカのシアトルへ派遣されたのは、大宜味中学校3年生の宮城妃奈野さんと、2年生の島袋愛埜さんの2名です。



2人は、アメリカでホームステイした体験の中で楽しかったことや驚いたことなどを、留学の中で学んだ英語を交えながら報告していました。また、英会話についても、最初は慣れないネイティブの英語に戸惑ったようですが、3週間の中で聞き取れるようになった、ジェスチャーを交えながらも伝える気持ちがあれば伝わることを学んだなどと笑顔で話してくれました。



大宜味村の間切・村図の紹介 7

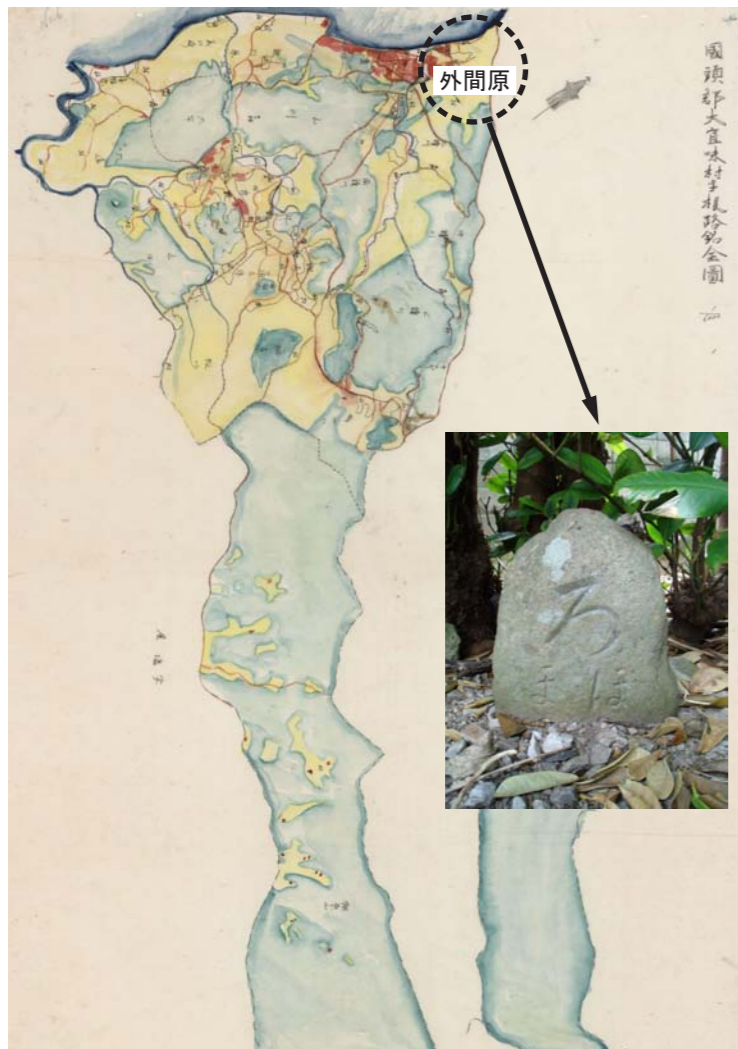
根路銘誌にみる明治32年以前の状況（根路銘誌 27～33P ※表記の「村」は現在の字を指す）

旧藩時代の土地制度は百姓地、地頭地、役地（オエカジ）、仕明地（セーキジ）に分かれていた。

1. 百姓地は地割
 - (イ) 本地割田畑＝家族数と貧富の程度により配分 6年乃至15年毎に地割換する
 - (ロ) キナハ畑（喰実畑、ナイシ畑、開替畑とも言う） 2、3年耕作、2、3年休耕をくり返す
 - (ハ) 芋畑＝芭蕉 (ニ) ソテツ畑＝非常食ソテツ栽培 (ホ) モウ畑＝草刈場、家屋葺用茅、家畜の草
 - (ヘ) 村山野＝百姓地の一部地割浮掛せず村で共同使用 (ト) 屋敷地＝村で標準坪数決める
2. 地頭地＝両総地頭、脇地頭の領地で百姓に耕作せしめ、その収穫の幾分（三分の一）を小作人に支払い、残りから税を引き地頭が取得した。
3. 役地＝間切、村役人や祝女、根神など神人の土地
4. 仕明地＝1669年、向象賢が薩摩の許可を得て開墾奨励した土地で私有を認め売買もできた。仕明地にも、間切の開墾地、村の共同開墾地、個人の開墾地、地頭の開墾地があった。
5. 杣山（松山とも言った）＝百姓に与えた地割地以外は皆杣山と言い王府の所有地

山城親保記録による根路銘の土地状況

1. 根路銘の仕明地…親川、読川（川之西原、川之南見原）、カンリ門田、インヅ、外間原下方、かんさ〇〇内原、はさ満原
2. 根路銘の耕していた（叶がけ）地頭地…屋大川田、兼久田、上兼久畑、喜瀬兼久畑
3. 根路銘内捉地（ウッチジ）…山辻田と畑、現在の前玉井小耕地より謝名堂、宮里耕地より東り表、外間原上方、山川、インヅマタ
4. 根路銘が叶掛していた間切仕明地…大保の江洲、白金の水田と畑、国頭奥間、枡数田、福内田、赤枡田



右：國頭郡大宜味間切根路銘村全圖 縮尺六千分の一 約150×55cm
 道、水路、集落部、村境のみ彩色、凡例有
 原名 ①親川 ②外間 ③山川 ④大竿 ⑤義仁崎 ⑥安根 ⑦北讀川 ⑧南讀川
 ⑨山辻 ⑩枡数 ⑪中讀川 ⑫サツバナ ⑬大道 ⑭上讀川 ⑮謝名 ⑯南久保
 ⑰山田 ⑱キナギ ⑲棚原 ⑳板川 ㉑キナハ ㉒棚原山
 左：國頭郡大宜味村字根路銘全圖 縮尺一万二千分の一 約55×77cm 等級あり
 ※図が描かれた頃は上原は根路銘の内（昭和3年独立）。現在の外間原に通じる「ろ ほかま原」のハル石がある



村史編さんだより

第102号 2019年10月1日 大宜味村村史編纂係 44-3009 Eメール:sonshi@vill.ogimi.okinawa.jp

『人と自然編』聞き取り調査報告！(9)

現在、村史編さん係では『人と自然編』発刊に向けて、動植物の方言名や利用方について聞き取り調査を字ごとに行っています。8、9月は田港・押川・大保・宮城で聞き取り調査を行いました。ご協力ありがとうございました。

●調査項目の中から一部を紹介

8/24（土）田港・押川（1回目） 8/31（土）田港・押川（2回目）

田港 マダケ（方言：マツク）…利用：昔は沢山出荷した。用途は舟の浮き、家の戸に打ち付け台風対策。終戦直後は半分に割って床材等。薪（タムン）…デークマタからシージャーギー（イタジイ）などを伐り出し、販売用は長さを揃えソーキダキで輪を作ったものに入れて見栄えをよくした。薪は売るほかに物々交換の対価として利用された。

押川 マダケ（カラダキ）…洗濯物を干す竿。竹の子を食べた。ウヅルカンダ（ウーヅルカンダ、ヤマカンダ）…三線の渋汁として利用。トウツルモドキ（トーカンダ）…薪を束ねるときなど縄がわりに利用。

9/24（火）大保・宮城（1回目）

大保 ダイジョ（ヤマンム）…よく食べた。マギースープ（大ききの勝負）があった。ツワブキ（チポンブ）…茎を茹でて皮をむき炒めて食べた。葉はイチビ（野イチゴ）を入れるカップ。イチビがなっている場所の近くには必ずチポンブが生えていた。

宮城 シマグワ（クワーギ）…実を食べた。蚕のえさ。ナーチキューエー（子供の名付けのお祝い）の儀式で使う弓矢を作った。ウラジロガシ（カシ）…硬い木なので、やんばる船の舵に利用。生活用水…井戸水が豊富で水質も良く塩屋からお茶用にと水を汲みにくる人もいた。



▲田港での調査の様子（8/24）



▲押川での調査の様子（8/24）



▲大保での調査の様子（9/24）



▲宮城での調査の様子（9/24）

今後とも調査へのご協力よろしく
 お願いします

お知らせ
 『やんばる学研究会』が開催されます！
 日時：11月16日（土）13:00～17:00（予定）
 場所：金武町立中央公民館（金武町字金武7758番地）
 歴史・民俗・言語・自然・産業など、多岐にわたるテーマで楽しく学び合い、山原の魅力を再発見するという趣意のもと発足した研究会です。趣旨に賛同する方はどなたでも入会できます。また、会員以外も参加できますので、やんばるについて楽しく学んでみませんか！ お問い合わせ 53-1342（名護博物館村田）

訂正とお詫び
 一謝名城豊年踊りの日程について—
 「村史編さんだより第100号」でお知らせした「謝名城豊年踊り」の日程の訂正がありますのでお詫び申し上げます。
 10月26日（土）開催と記載しましたが、正しくは**10月12日（土）**に開催されます。
 長い歴史のある謝名城の豊年踊り、ぜひ足をお運び下さい。



「しまふとうば」ぬくとう 45



うみがーみー

ヤマシシ、ガラサー、ウエンチュたーとうぬジンブンスープ

ちかぐるや（近年）、雑食性の野生動物の食行動が気になる事例が増えてきている。このことは人間の行動の変化に幾らか影響されている感じがする。ヤマシシは山中で木の実や地中のミミズ等のほか、人間が栽培していたウム（さつまいも）、ウーギー（サトウキビ）やパイナップル等の作物も多く食してきたが、栽培面積の減少とともにヤマシシからの被害を防ぐため圃場の周りに金網を設置されたことにより食べ物が減り、今まで食することのなかったウリ類やパイアや等も食するようになってきている。

同様にガラサー（カラス）も以前とは異なる食行動の変化が見られるようになってきている。ヤマシシ同様に作物ではパイナップルや熟したウリ類を食していたが、最近は熟する前の、食味としては水っぽい未熟果までも食するようになってきている。今年は更なる驚きの光景も見られた。ナベラー（ヘチマ）も食しているのである。我が家のナベラーは家主が収穫する前にガラサーに食べられてしまった。ナベラーにもネットを掛けなければならぬ状況になっているのである。

ウエンチュ（ネズミ）にも困らされている。ウムやスイートコーンを植えたら収穫前にはウエンチュに多くが食されて状況である。ウエンチュからの被害を防ぐためにウエンチュが絡まりそうなネットを周囲に張り巡らすという対策を取ることにする。

ヤマシシ、ガラサー、ウエンチュ達とのジンブンスープ（知恵比べ）が続いている。

野生動物の食行動の変化は人間が彼らの生活空間であった山地部を産業の発展という名目で人間が山地を開発してきたことが主な原因であれば収穫物のハンブンワーキーはしょうがないか。

今月の生きもの

タイワシシクロボシシジミ：シジミチョウ科

こんにちは♪私、タイワシシクロボシシジミです。私のこと、見えるかしら？今はアップになっているからわかりやすいけど、私はシジミチョウの中でも小さく大体1円玉くらいの大きさしかないの。結構みんなの身近にいて、足元なんかでひらひらしていたりするんだけど、気づいてた？

私たちの幼虫の食草はやんばるにもよくあるアカメガシワとか。

食草と言いながら、葉っぱより花や蕾、種子を良く食べます。食草ってか食花??なんかおしゃれかも…。



「大宜味村育英会へ」

字大宜味 平良松信様 5万円 トーハキ祝い記念として 令和元年8月28日寄付

10月の行事予定

1日（火）区長会	14日（月）体育の日	10月17日
2日（水）小学校離島体験学習 ～4日	18日（金）わんぱく体験団⑤	
4日（金）中学校不審者避難訓練	少年を守る日	カラオケの日
5日（土）第32回3×3ミニバス大会（4年生以下）	19日（土）中学校秋季県陸上大会（宮古）	
中学校県英語弁論大会	おきなわ地域教育の日	
6日（日）幼稚園運動会	中学校県科学作品展 ～20日	
7日（月）授業参観週間 ～11日	20日（日）第56回国頭郡陸上競技大会（金武町）	
11日（金）幼小中一斉授業参観日 校内童話お話大会	家庭の日	
12日（土）塩保やましし運動会	22日（火）即位礼正殿の儀	
中学校県当山テニス大会（団体①）	24日（木）定例教育委員会会議	
やんばるの産業まつり ～13日	26日（土）第64回九州PTA大会福岡大会 ～27日	
13日（日）中学校県当山テニス大会（団体②）	27日（日）第44回村老人・婦人合同スポーツ大会	
お仕事体験やんばる☆きらりん		

もう10月です。今年度もあと半分。今年もあと3ヶ月。消費税はもう10%に…。先のこと、先のことと思っていたのに気がついたら目の前にきていてびっくりします。10%か…。お給料も10%アップしてくれたらいいのに…。ね。